

---

# 第 1 章 Infoprint 250 について

## 章の概要

この章では、IBM Infoprint 250 を紹介しています。

- 印刷装置についての説明
- 機構
- 印刷装置の特性
- 印刷装置の仕様

---

## 印刷装置についての説明

Infoprint 250 は、以下のマシンタイプになります。

IBM 5300-025

この印刷装置は、中速のノンインパクト式、全点アドレス可能（APA）印刷装置です。この印刷装置は、レーザービーム、電子写真印刷技術、および高機能印刷（AFP）ライセンス・プログラムを使用して、高品質のテキストおよびグラフィック印刷出力を生成します。

印刷装置は、事前印刷用紙なども含めて、各種のサイズ、スタイル、および重量の連続用紙を使用します。従来の印刷業務に加えて、ラベルの印刷にも利用可能な印刷装置です。

自動用紙ロード機能が標準装備されています。用紙は、印刷された後、印刷装置のパワー・スタッカー（標準装備）にスタックされます。

ノンインパクト式の印刷と全点アドレス可能であることにより、図形や色々な文字のサイズやスタイルを、1つのページに組み合わせて表示することができます。印刷装置は、テキスト、イメージ、グラフィック、光学式文字認識（OCR）、およびバーコード印刷に使用できます。テキスト、イメージ、および電子オーバーレイを、印刷装置が印刷できるページ領域上の任意の位置に印刷することができます。

---

## システム構成要素

以下の構成要素が含まれています。

- 印刷装置本体
- 高機能制御装置 (AFCCU)。この装置には次のものが含まれています。
  - IBM の最新型 RS/6000 制御機構
  - 128 MB RAM
  - 1.44 MB フロッピー・ディスク・ドライブ
  - ハード・ディスク・ドライブ
  - システム相互接続機構および内部ケーブル
  - ハード・ディスク・ドライブに搭載された常駐フォントおよびオペレーティングソフトウェア

AFCCU は、次の機能を提供します。

- プリントサーバー (ホスト) の接続
- 高機能印刷装置データ・ストリーム (IPDS) の処理
- ローカル操作員インターフェース
- 操作パネルを用いたサービス・インターフェース
- 機構制御
- ビデオ・インターフェース

---

## 機構

Infoprint 250 で使用できる接続機構には、次のものがあります。

---

### 接続機構

接続アダプターを最大 2 つ使用できます。アダプターのタイプごとに使用できる最大数は 1 つで、同時に活動状態にできる接続機構は 1 つだけです。活動状態にする接続機構は、操作パネルを使用して選択します。

Infoprint 250 では、次の接続アダプターが使用できます。

**イーサネット 10BaseT** 接続機能が標準装備されています。

注：この標準接続機構は、別のイーサネット接続機構が取り付けられると非活動化されます。

**トークンリング** この接続機構には、シールド付きまたは非シールド RJ45 プラグを接続できます。ユーザーは、LAN への接続用のケーブルを用意する必要があります。

**イーサネット 100BaseTx** この接続機構には、100Base のケーブルを接続できます。ユーザーは、LAN への接続用のケーブルを用意する必要があります。

---

## 印刷装置の特性

---

### 装置仕様

#### 質量

- 340 kg

#### 寸法

表 1. 寸法

方向	仕様	
	ミリメートル	インチ
高さ	1,223	48.1
幅	965	38.0
奥行き	925	36.4

---

## 印刷速度

処理速度は、91.04 インチ / 秒です。次の表に、各種の用紙サイズと用紙方向に対する印刷速度を示します。

表 2. 印刷速度

用紙タイプ	用紙サイズ	用紙方向	印刷速度 (IPM)
B5	182 X 257 mm	ランドスケープ	29
A4	210 X 297 mm	ランドスケープ	25
A4	210 X 297 mm	ポートレイト	36 (2-up)
B4	257 X 364 mm	ランドスケープ	21
A3	297 X 420 mm	ランドスケープ	18
Letter	8.5 X 11 インチ	ランドスケープ	25
Letter	8.5 X 11 インチ	ポートレイト	38 (2-up)
Legal	8.5 X 14 インチ	ランドスケープ	25
Ledger	11 X 17 インチ	ランドスケープ	19

\* **用紙の長さに関する注意** : 印刷装置は 1/6 インチの倍数の長さだけをサポートしています。長さは、ミリメートルの場合は整数で、インチの場合は小数点以下 2 桁まで、指定できます。印刷装置はメートル単位の入力をすべてインチに変換します。長さ (ミリメートルまたはインチ) は、最も近い 1/6 インチの倍数に四捨五入されます。 .

---

## 用紙の仕様

このプリンターは、以下の用紙をサポートしています。

- 連続紙
- ラベル紙

表 3. 用紙仕様

仕様	最小	最大
長さ	7.0 インチ(177.8 mm)	14.0 インチ(355.6 mm)
幅	9.0 インチ(228.6 mm)	18.0 インチ(457.2 mm)
連量	55 kg/ream (64 g/m <sup>2</sup> )	135 kg/ream (157 g/m <sup>2</sup> )

- \* **用紙の長さに関する注意**：印刷装置は 1/6 インチの倍数の長さだけをサポートしています。長さは、ミリメートルの場合は整数で、インチの場合は小数点以下 2 桁まで、指定できます。印刷装置はメートル単位の入力をすべてインチに変換します。長さ（ミリメートルまたはインチ）は、最も近い 1/6 インチの倍数に四捨五入されます。

---

## 印刷可能領域

### 幅

最大用紙幅は、18 インチです。最大印刷可能幅は、17 インチ（431.8 mm）です。どの用紙の最大印刷幅も、用紙の幅から 1.0 インチ（25.4 mm）を引いた幅より広くすることはできません。つまり、印刷行の両端から 0.5 インチ（12.7 mm）空けます。

### 長さ

印刷装置は、定格速度でミシン目近くまで印刷するように設計されていますが、他の連続用紙印刷装置と同様、ミシン目の近くでは印刷品質が著しく低下します。ミシン目（山ノ谷）によっては、印刷できない場合もあります。

文字データの場合はミシン目から 0.33 インチ（8.51 mm）以内、塗りつぶし領域、ロゴ、またはイメージの場合はミシン目から 0.5 インチ（12.7 mm）以内が印刷品質の低下を起こさない印刷可能領域です。

---

## 信頼性、可用性、および保守容易性

本印刷装置は、最大の信頼性、可用性、および保守容易性を保証するように設計されています。このことを実現する要素には、次のものがあります。

- **メッセージ表示**  
操作パネルは、ユーザーが選択した言語（米国英語、日本語カタカナ）でメッセージを表示します。これらのメッセージは、状況情報を表示し、必要に応じて操作員の操作を要求します。
- **エラー・ログ**  
センサーとマイクロコードが、印刷装置内の障害を検出します。障害についての情報は操作員に表示され、問題の訂正に使用するために制御装置のハード・ディスクに記録されます。
- **トレース**  
AFCCU は数種類のトレースを実行でき、印刷装置と AFCCU の処理、およびホスト・システムとの通信についての詳細情報を記録できます。
- **印刷サンプル**  
AFCCU は、サービス技術員が使用するための数種類の出力印刷サンプルを印刷できます。印刷品質のサンプルを取ったり、問題の解決、印刷装置の調整、または印刷装置の機能のテストなどを行ったりするために、これらの印刷サンプルを必要となるときにいつでも印刷できます。

---

## データ・セキュリティ

本印刷装置には、次のデータ・セキュリティ機能があります。

- 制御コンピューターは、印刷装置にデータを送った後はそのデータを読み取ることはできません。
- 最後のページを印刷した後で、印刷装置は印刷バッファーに残っているデータを印刷することはできません。
- 印刷装置は、光伝導ドラムに残っているイメージを除去します。
- 制御装置は、制御ホスト・システムからのコマンドを受け入れて、記憶域に残っている印刷データとフォントをすべて消去します。
- ページ・バッファー内に格納されている文字は、印刷装置によって 8 ビット
- EBCDIC ( 拡張 2 進化 10 進交換コード ) 文字から別の形式に変換されるために、簡単に解釈することはできません。機密扱いの印刷アプリケーションが多い場合は、入退室を管理している部屋に印刷装置を設置することを検討してください。特別な印刷クラスを使用して、機密データを印刷する時期を管理することができます。

## 操作員の作業

次の表は、操作員の担当する作業について要約しています。記載されている個々の作業を実行する方法については、「操作員の手引き」の該当するトピックで説明されています

表 4. 操作員の作業

作業項目：	時期：	操作員の手引きでの説明箇所：
印刷装置の電源オン/オフ、遮断、および再始動	必要に応じて	<ul style="list-style-type: none"><li>印刷装置の電源オンおよびオフ</li><li>印刷装置の遮断と再始動</li></ul>
ホスト接続機構の使用可能および使用不可	必要に応じて	<ul style="list-style-type: none"><li>ホスト接続機構の使用可能および使用不可</li></ul>
用紙の選択、ロード、およびアンロード	必要に応じて	<ul style="list-style-type: none"><li>用紙の選択</li><li>用紙のロード</li><li>用紙のアンロード</li></ul>
サプライ用品の補給および検査	操作パネルのメッセージで指示されたとき	<ul style="list-style-type: none"><li>トナー・カートリッジの交換</li><li>廃棄トナー・バッグの交換</li></ul>
用紙位置決めの確認	新しい用紙のロード時、電源オンまたは再始動の後、および機械がエラーを検出した後	<ul style="list-style-type: none"><li>印刷位置の検査</li><li>印刷位置の調整</li></ul>
スタッカーのアンロード	必要に応じて	<ul style="list-style-type: none"><li>スタッカーを空にする</li></ul>
用紙ジャムやエラーの除去	操作パネルのメッセージで指示されたとき	<ul style="list-style-type: none"><li>用紙ジャムの除去</li><li>点検の取り扱い</li></ul>
印刷品質サンプルの実行および検査	<ul style="list-style-type: none"><li>毎日の開始時</li><li>重要なジョブの前と実行中</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>テスト・サンプルの印刷</li></ul>
印刷装置のすべての機能区域のクリーニング	操作パネルのメッセージで指示されたとき、または必要に応じて	<ul style="list-style-type: none"><li>印刷装置の内部のクリーニング</li><li>コロナのクリーニング</li><li>フューザーのクリーニング</li></ul>